

今年最初の花火



徳島県内でトップをきっての花火大会、丸山神社祇園祭花火大会（上野祇園祭花火奉賛会主催）が7月16日に行われました。空が暗くなるにつれ、丸山神社の境内にはたくさん見物人が押し寄せ、20時に最初の花火が打ち上げられると大歓声が沸きあがりました。約1時間、1,300発の花火を見上げていると、暑さも忘れ、心地よい気分になりました。

全国で花火大会が続々と中止されていますが、これからも続けて欲しいものです。

赤ちゃんかわいいね



井川中学校2年生が7月14日、ふれあい体験教室を行いました。これは、赤ちゃんに接する機会が少なくなった現代の子供たちに、市で行われている乳児健診の際、その機会を与えようとしたものです。

中学生らは泣く赤ちゃんに最初は困惑していましたが、あやすと笑ってくれる赤ちゃんにつられて次第に笑顔になり、抱っこやオムツ換えにも積極的に参加しました。そして、育児の苦労や大変さ、また楽しさも学びました。

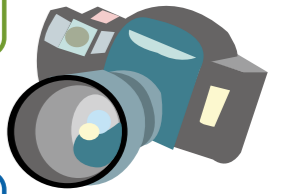
園児が元気に放水開始



池田町消防団第1分団が大泉保育園を訪れました。

消防車に目を輝かせた園児たちは、ヘルメットと防火服を着せてもらい、放水体験をしました。消防団の人に支えてもらってかまえたホースからたくさん水が出てくると園児たちは大喜び。その後は、消防車にも乗せてもらいました。これからの花火シーズンを迎えて、消防団員から「火遊びは絶対にしないでね」のお願いに「はい」と元気な声で火の用心を約束してくれました。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課
☎0883-72-7646

ソフトボールの楽しさ教わりました

ソフトボールフォーラム in 徳島が7月19日に三好市内で行われました。ソフトボールの元オリンピック日本代表の宇津木妙子監督、山路典子選手、坂井寛子選手が来場し、午前中は池田総合体育館で講演、午後からは吉野川運動公園で技術指導が行われました。

市内外の小学生から大人までのソフトボールプレイヤー約200人が集まり、熱心に耳を傾けました。技術指導だけではなく、掛け声や仲間の大切さも教わりました。



山城には火の玉もいっぱい



火の玉などの目撃談を語る、火の玉・怪し火を語る会が7月26日に道の駅大歩危で開催され、10人の方が目撃談を語りました。妖怪たちや、ほら貝隊の入場と、狸の嫁入り行列も行われ、会場は怪しい雰囲気になりました。中には泣いてしまう子どももいました。

主催の山城大歩危妖怪村が調査したところ、分かっているだけで22名が目撃したということで、「山城では普通のこと、話を聞いていない人はいない」と語っておられました。

歓声あげ 懸命にボール追い



7月26日、元日本代表で、現在はサッカーの解説や普及活動に活躍されている小島伸幸さんら3人の講師を招き、「NHK ジュニアサッカー教室 in 三好市」が三野体育館で開催されました。

参加した子どもたちは、小島さんからパスやドリブル、フェイントで相手をかかわす方法などの指導を受け、最後には講師とのミニゲームにも挑戦しました。子どもたちは活き活きとした表情で、歓声をあげながら懸命にボールを追っていました。

腕山で初夏を満喫



今年で6回目となる三好井川腕山フェス天上のカントリー&ウェスタンが7月19日、井川スキー場腕山で開催されました。

三好市のバンド「シッティングハイト」や中四国、近畿から集まったバンド17組の奏者が次々と軽快な音楽を奏で、自然の中に響くカントリー&ウェスタンミュージックに癒されました。また、この日はとても暑かったのですが、会場まで来るととても涼しく、さわやかな初夏を感じることができました。

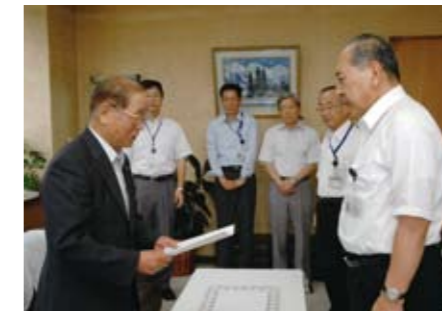
自殺予防への第一歩



自殺予防に取り組む徳島のいのちの電話の県内4か所目となる三好センター開局を祝い、7月4日に三好市保健センターで式典が催され、関係者や市民など約200人が参加しました。

式典の後には、「生きる一踏み出そう自殺予防への第一歩」と題して市主催による記念フォーラムも開かれ、参加者は講演やパネルディスカッションを通して、いのちの大切さや自殺予防の取組み、課題などについて考えました。

行財政改革 答申書を提出



第2次三好市行財政改革推進委員会（会長伊丹一夫氏）は、俵市長からの諮問を受け、三好市行財政改革推進計画の各項目の内容、成果、進捗状況等の検証と進行管理に関する答申書を、7月6日に提出しました。

この答申書は、民間委託等の推進、事務事業、定員管理、人材育成および人件費、財政健全化、第三セクターおよび病院事業、行財政改革の方向性など三好市行財政改革推進委員会で審議された意見や提言を取りまとめたものです。

夏の夜のお楽しみ



7月4日、三野町の王地保育所で夕涼み会が行われ、保育所に通う子どもや保護者、地域の子供たちなどたくさんの人でにぎわいました。

当日は、ボランティアの方によるパフォーマンスがあり、楽しい歌や踊り、バルーンアートなどに子どもたちは目を輝かせ、歓声をあげて喜んでいました。中庭では、金魚すくいをしたり、かき氷を食べたりして夜店を楽しみ、会の最後には花火大会で盛り上がり、夏の夜の楽しい時間を過ごしました。